

KKB 小学生陸上フェスタ 2024

- 1 主催 KKB 鹿児島放送 一般財団法人鹿児島陸上競技協会
- 2 後援 (予定) 鹿児島県教育委員会 鹿児島市教育委員会 鹿児島県スポーツ協会
鹿児島県小学校体育連盟 南日本新聞社
- 3 期日 2024年11月3日 (日) 監督会議 : 8:00 開会式 : 8:20 競技開始 : 9:00 (予定)
- 4 会場 鴨池補助競技場
- 5 種目
- | | 【男子】 | 【女子】 |
|----------|------------------------|-----------------------------|
| [1年] | 50m | [1年] 50m |
| [2年] | 50m | [2年] 50m |
| [3年] | 100m | [3年] 100m |
| [4年] | 100m, 走幅跳 | [4年] 100m, 走幅跳 |
| [5年] | 100m, 走幅跳, ショートバレーボール投 | [5年] 100m, 走幅跳, ショートバレーボール投 |
| [6年] | 100m, 走幅跳, ショートバレーボール投 | [6年] 100m, 走幅跳, ショートバレーボール投 |
| [5・6年共通] | 走高跳 4×100mR | [5・6年共通] 走高跳 4×100mR |
- 6 参加資格 (1) 小学1～6年生。少年団員・クラブ員を問わず、小学生は自由に参加できる。
参加制限 (2) 所属は、学校・クラブチームとし、クラブチームは、少年団、その他の陸上以外のスポーツクラブでもよい。また、クラブ等の所属範囲は、年間を通して活動拠点が同一であることとする。
(3) 個人参加でのクラブ名は自由とする。(全角7文字以内)
(4) 1人1種目とする(ただしリレーは除く)。各団体の参加制限はない。
(5) リレーは各団体3チーム以内とし、1チーム6名以内とする。
- 7 競技規則 2024年度日本陸上競技連盟競技規則及び本大会要項による。
- 8 参加申込要領 (1) 申込様式
メール申込とする。本協会のホームページから申込ファイルをダウンロードして、必要事項を入力したExcelファイルを下記アドレスへメール(添付)にて送信のこと。(申込ファイルに団体名を入れて保存のこと。)メール受付後確認メールを送信する。数日以内に返信がない場合は、鹿児島陸協に問い合わせること。
※申込ファイル名およびメール件名には、必ず所属名と大会名を入れて送信すること。また、メール本文には、送信者氏名および連絡先を記載すること。
※申込ファイル申込団体でまとめて作成すること。
申込アドレス kariku-syo@po2.synapse.ne.jp
(2) 申込期限 2024年10月1日(火) 17:00必着
※申込期限(時間)を過ぎたものは受付しない
メールの送信エラー等で送受信できなかったものも受付しない
(3) 申込料 個人種目 1種目 500円 リレー種目 1チーム 1,000円
(4) 申込料は下記口座へ申込期日までに振り込むこと。振り込みの際は、通信欄に団体名・金額明細を記入のこと。電子振込の場合は、振込名義欄に所属団体名(個人参加の場合は選手名)を入力すること。
ゆうちょ銀行 一七九店 当座 : 0055205
口座記号番号 01750-0-55205
加入者 一般財団法人鹿児島陸上競技協会
※申込期限までに入金がない場合(翌日までに確認ができない場合)は、出場を認めない。
※振込は申込団体単位で行う事。
(5) 留意事項
・申込ファイルに記録を必ず記載すること。練習記録等の参考記録の記載でも構わない。記載された記録に準じて番組編成を行う。
・10名以上参加のチームは、審判員(審判補助員)を1名以上出してください。
※申込書に氏名を記入のこと。
- 9 表彰 各種目1～3位にメダル、1～8位に賞状を授与する。ただしリレーは3位までとする。

- 10 競技上の規定
- (1) スパイクのピンの長さは9mm以下のものとする。但し、走高跳とジャバリックボール投は12mm以下のものを使用する。競技用靴の厚さについては、WAシューズ規定(TR5)を適用せず、靴底厚確認のための計測も行わない。
 - (2) 4年生から6年生においては、スタートのコールはイングリッシュコールとする。スタートの方法はクラウチングスタートを原則とするが(スターティングブロックの使用は任意とする)、スタンディングスタートも認める。
 - (3) スタートは同じ競技者が2回の不正スタートをした場合、その競技者を失格とし、オープン参加として出走を許可する。
 - (4) 1・2年50m, 3年100mの予選はバックストレートで実施する。
 - (5) 4×100mRは小学5・6年生が出場できる。ユニフォームについては、同一のもので無くても良いが、極力同一のものにすること。
 - (6) リレー競走におけるテイク・オーバー・ゾーンは基準点から手前20m後ろ10mの合計30mとする。テイク・オーバー・ゾーン外から走り出してはならず、ゾーンの中でスタートしなければならない。
 - (7) 走高跳について

性別	練習	バーの上げ方	
男女共通	1m00	1m00から1m30まで5cmずつ	1m30以降3cmずつ

※天候その他の条件により変更することがある。
 - (8) 走高跳の跳び方は「はさみ跳び」とし、脚が最初にバーを越え、マットへの着地は足裏からとする。背、腰等からの着地は無効試技とする。
 - (9) ジャバリックボール投げの助走距離は15m以内とする。ボール本体を持ち、オーバーハンドスローで投げることにする。(羽だけを持って投げることは禁止とする)
 - (10) フィールド競技については、競技進行の関係上、試技数を制限して実施する可能性がある。

11 その他

- (1) 申込期限以降の申込は一切認めない。
- (2) 申込料入金の確認が取れないもの、書類不備のもの、メール以外での申し込みは受理しない。
- (3) 出場取り消しがあっても、登録料および申込料は返金しない。
- (4) 大会中の事故は、応急処置のみで一切の責任を問わない。
- (5) スポーツ傷害保険に加入しておくこと。
- (6) アスリートビブス(ナンバーカード)は主催者で準備し、大会当日受付にて配布する。
- (7) タイムテーブルは、番組編成後ホームページに記載する。
- (8) 個人情報の取り扱いについて。
 - ①大会プログラムに掲載する。
 - ②記録掲示板、ホームページに掲載する。
 - ③競技場内アナウンスに使用する。
 - ④競技結果等、報道機関、関係各所に提供する。
 - ⑤優勝記録や大会記録等、次年度以降もプログラム等に掲載する。
 - ⑥写真や映像が各報道機関やメディアに公開されることがある。